



ごあいさつ

皆様には、平素より北星信用金庫に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容、事業活動等についてまとめたディスクロージャー誌を作成いたしました。ご高覧いただき当金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、我が国経済におきましては、海外経済が緩やかに回復する中で、輸出や生産の持ち直しが続き、企業収益が好調、雇用・所得環境も改善という内外需バランスのとれた景気回復への道を辿っている一方、地域経済においては少子高齢化、人口流出を起因とする消費低迷、新規事業の停滞、人手不足等、従来からの構造的問題を抱え景気回復の実感を得るには至っておりません。

また、金融面においてはマイナス金利政策が継続されており、金融機関にとっては厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、平成29年度の当金庫の業績は、預金期中平均残高は前期比1.35%増加の2,586億円、貸出金期中平均残高は前期比5.34%増加の961億円、当期純利益は前期比37百万円増加の601百万円となりました。また、経営の安全性を表す自己資本比率は前期15.15%から0.59ポイント増加の15.74%となりました。

平成30年度は、新3か年経営計画「北星しんきん『共創力』発揮2018」をスタートします。お客様と共に豊かな地域の未来を創りあげていくこと（共創）によって、地域金融機関として強固な経営基盤と確固たる地歩を確立していくことを目指します。そして、前計画であった『北星しんきん「スクラム強化」2015』の考え方を継承しつつ、独自性・特性や強みをさらに発揮しながら、これまで行ってきた取り組みを深めて発展（深化×進化）させていくことを目指します。

引き続き、地域にとって最も身近で安心して頼れる金融機関として地域の皆様の期待にお応えしていくよう努力して参りますので、より一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年7月

北星信用金庫 理事長 岡本 守



目次

- 1 ごあいさつ
- 2 基本方針・基本姿勢・経営理念、北星信用金庫の概要
- 3 北星信用金庫と地域社会
- 5 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況について
- 7 金融仲介機能の発揮への取り組みについて
- 8 沿革・あゆみ
- 9 事業の概況

- 10 役員・組織図
- 11 総代会について
- 13 営業地区・店舗
- 15 主要な事業
- 16 主な手数料一覧
- 17 リスク管理について
- 18 法令等遵守（コンプライアンス）の態勢、反社会的勢力への取り組み指針
- 19 苦情処理措置・紛争解決措置等の概要
- 20 個人情報の保護について・利益相反管理方針の概要・金融商品に係る勧誘方針
- 21 自己資本の充実の状況等について
- 34 資料編
- 48 札幌支店・円山支店のご案内